家庭学習の進め方ー復習の大切さー

壬生町立壬生東小学校

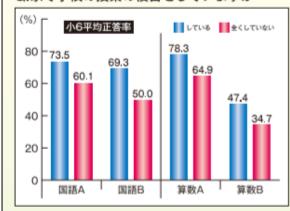
壬生東小での教育活動について、日頃より、御支援・御協力をいただきまして、ありがとうございます。家庭での学習の仕方につきまして、下記内容をお読みいただき、お子様と話をする際の参考にしていただければ、幸いです。

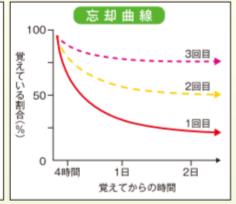
【復習の大切さ】

これまでの「全国学力・学習状況調査」の結果より、家で復習している

子供は、平均正答率が高い傾向にあることが分かっています。

Q.家で学校の授業の復習をしていますか





1日以上たつと、覚えたことを半分以上忘れてしまいますが、同じことをもう一度覚えると、忘れる量が少なくなっていきます。





「学校の授業の復習」って、どのようにすればいいの

授業の復習の例









【国語】

- ① その日に学習した教科書の文章を、繰り返し音読する。
- ② その日に習った新出漢字を、練習する。(その日、一週間後、学期末)
- ③ その日に学習したノートを読み返し、自分の考えを付け足す。

国語の学習において、教科書の文章をスラスラとつかえずに読むことができるようになることが、文章を読解する力につながります。新出漢字の学習においても、【その日・一週間後・学期末】など、一定の期間をおいて、繰り返し復習することで、記憶への定着がよくなります。

【算数】

- ① その日に学習した教科書の問題と解き方を、音読する。
- ② その日に学習した教科書の問題を、自分の力で解いてみる。(その日、単元の終わり)
- ③ その日に学習したノートを読み返し、自分の考えを付け足す。

算数の学習において、教科書で学習する例題を、自分の力で解くことができるようになることが、何よりも大切です。さらに、練習問題まで、確実に解くことができるようになれば、完璧です。授業で理解した解き方をきちんと定着させるためにも、その日のうちに、もう一度解いてみることで、確実に力が付きます。

◇ **学校は、学習するところです。**

- ◇ 授業でこまらないように、学習用具をきちんとそろえましょう。
- ☆ ピンルラ ひつよう もの ひっょう もの できます。 (必要ないものは、もってきてはいけません。)

ふではこの中 ★ そろったら、□に○をつけましょう。

けずったえんぴつ〔低学年(2Bか	B)、中高学年(B か HB)〕 5 本以上
けずった赤青えんぴつ 1 ~ 2 本 ※	《4年生以上は、赤・青ボールペンも可
ミニじょうぎ(10~15センチ)	
けしゴム1こ(白くて、よく消える	5もの)
なまえペン(ゆせいペン)	5・6年生は、けい光マーカー2色まで可

☆ **シャープペンシルは、学校ではつかいません。**シャープペンシルは、しんがほそいので、文字がうすく読みにくくなります。また、おれやすいので、授業中、集中できなくなります。学校での学習では、つかわないようにしましょう。

どうぐはこの中 そろったら、口に○をつけましょう。

はさみ	ØIJ	クレヨン
セロハンテープ	いろえんぴつ	(3年生以上) 三角じょうぎ、コンパス

☆ どうぐばこの中に入れておいて、いつでもつかえるようにしておきましょう。

そのほか、そろったら、□に○をつけましょう。

たじき

☆ 携帯用の鉛筆けずりは、使いません。教室にあるものを、休み時間に使います。 (ただし、色鉛筆やクーピーでの使用は可)